

タイトル	誰かの間違いに気づいたら…
ポーランド語のタイトル	A co, jeśli zauważysz czyjś błąd...?
テーマ *	a
名前	トーマシュ ディモフスキ
ポーランド語の名前	Tomasz Dymowski
学校名 * 2	ワルシャワ大学日本学科
学年	4 年生
日本滞在歴	2 週間

\* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択

日本人の皆さん。皆さんは、外国人が日本語を間違えた時、すぐに直しますか。おそらく多くの方が直さないのではないのでしょうか。それはどうしてですか。

私は二年前、日本食のレストランで働いていました。そこには時々日本人のお客様が来たので、私は日本語で注文をとりました。しかし、当時の私は、まだ言葉をよく知らなかったので、「いらっしゃいませ」のかわりに「こんにちは」、「お待たせしました」のかわりに「はい、どうぞ」と言っていました。が、それでもお客様は「日本語が上手ですね」と言ってくれました。

私が間違えたのは、日本語ではありません。ある日、日本人のお客様がうどんの大盛りを注文したのですが、私は間違えて普通のうどんを出してしまいました。すぐに気付いて謝りに行こうとしたのですが、その時すでに、お客様は何も言わずに食べていたのです。私は少しびっくりしました。もしこれがポーランド人だったら、「俺は大盛りを頼んだんだ！マネージャーを呼んで来い！」と怒鳴っていたでしょう。

日本人は、なぜポーランド人のようにすぐ怒って文句を言わないのでしょうか。なぜこんなに我慢強くて礼儀正しいのでしょうか。私はこの謎を解くために、「日本文化」の講義をとり、勉強しました。しかし、謎は解けず、ずっと気になっていました。

ところが最近、日本人の友達ができるので、これはチャンスだと思い、きいてみました。「どうして日本人は人が間違えても何も言わないの。」すると友達は次のように答えました。「それはね、日本人は、その人が努力をしているかどうかを見ているからだよ。努力のあとが見られれば、間違えても文句を言わないんだよ。」

私は目から鱗が落ちました。なるほど、日本人のお客様は、私が間違えても「ああ、この外国人は頑張って日本語を話しているんだな」と考えてくれたのでしょうか。だからこそ、間違いを直さずに文句も言わなかったのです。素晴らしい気遣いですね。もし二年前にあのお客様が「君の日本語は間違いだらけだ！」と文句をつけていたら、私は自信をなくし、今ここでスピーチはしていなかったでしょう。

ポーランド人の皆さん、私たちも、間違いに対してすぐ怒るのではなく、日本人のように、その人が努力をしているかどうかを見て、それを尊重してみたらどうでしょうか。

例えば、バス停で横から列に入って来た人がいたら、すぐ怒らないで、「ああ、この人はよっぽど疲れているんだな。だから、頑張って席をとろうとしているんだな。」と考えるのです。もしみんながこのように考え、相手の努力を認めることができれば、私たちポーランド人の生活はもっと楽しいものになることでしょう。

最後に審査員の皆さま、私のスピーチには間違いがたくさんあったかもしれませんが、ものすごく頑張ったので、その努力は尊重していただくと幸いです。

#### Podsumowanie(60-70 słów)

Moje wystąpienie oparte jest na doświadczeniu pracy w jednej z japońskich restauracji w Warszawie. Podczas przyjmowania zamówień w języku japońskim, Japończycy nie zwracali uwagi na moje błędy językowe, wynikające z niewielkiej znajomości języka oraz manier, jakie obowiązują w restauracjach w Japonii. Poza tym, w przeciwieństwie do Polaków, nie mówili śmiało o np. brakach w zamówieniu lub pomyłkach kelnerskich. W związku z tym uważam, że Japończycy bardziej doceniają starania innych.

